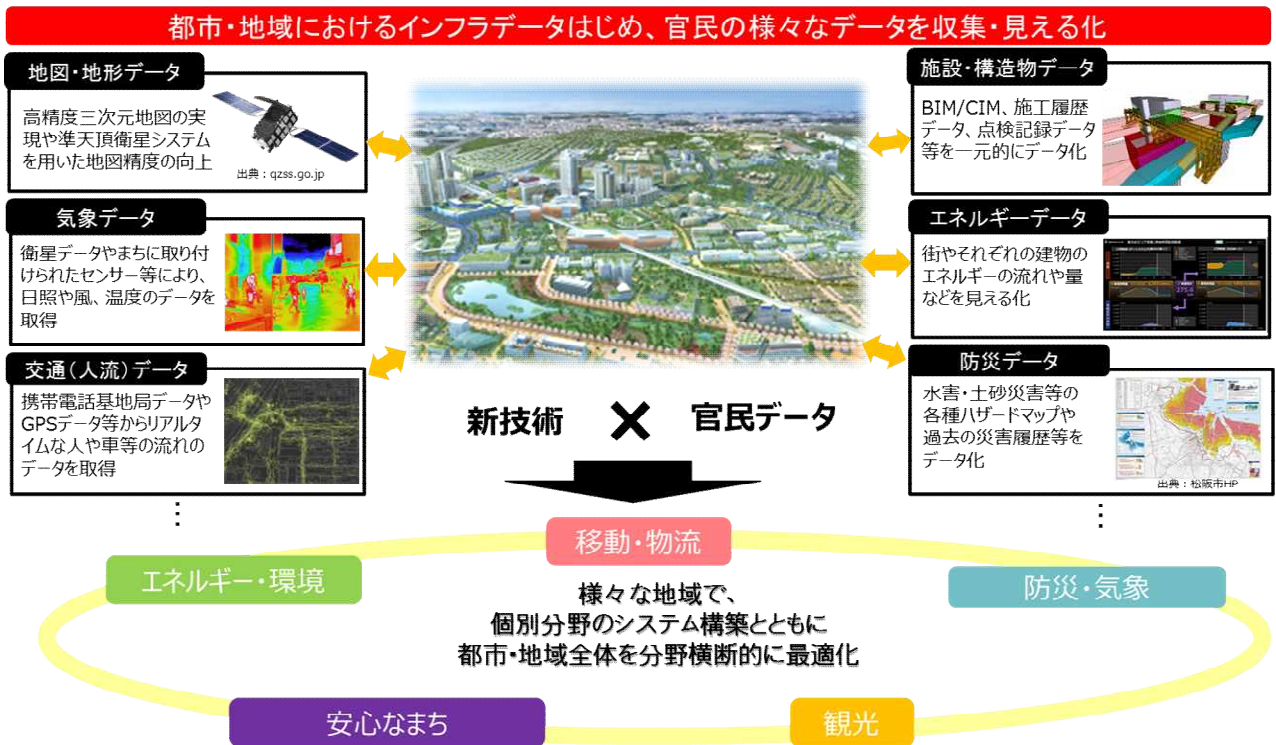


スマートシティについて

スマートシティ

⇒ 都市・地域の抱える諸課題に対して、ICT等の新技術を活用しつつ、マネジメント(計画、整備、管理・運営等)が行われ、全体最適化が図られる持続可能な都市または地区

<p>Mobility 交通</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共交通を中心に、あらゆる市民が快適に移動可能な街 	<p>Nature 自然との共生</p> <ul style="list-style-type: none"> 水や緑と調和した都市空間 	<p>Energy 省エネルギー</p> <ul style="list-style-type: none"> パッシブ・アクティブ両面から建物・街区レベルにおける省エネを実現 太陽光、風力など再生可能エネルギーの活用 	<p>Safety & Security 安全安心</p> <ul style="list-style-type: none"> 災害に強い街づくり・地域コミュニティの育成 都市開発において、非常用発電機、備蓄倉庫、避難場所等を確保 	<p>Recycle 資源循環</p> <ul style="list-style-type: none"> 雨水等の貯留・活用 排水処理による中水を植栽散水等に利用 
---	--	--	--	--



スマートシティのイメージ

国交省のスマートシティ施策の例(イメージ)

移動・物流

- **MaaSの導入によるシームレスな移動の実現**
鉄道、バス、旅客船、カーシェア、シェアサイクルなど様々な移動手段の検索・予約・決済を一括提供
- **データ活用による公共交通の最適化**
交通系ICカード等によって取得される乗降データやバスロケータ等の分析によるルート・便の再設定
- **自動運転等による新たな移動ツールの導入**
自動運転やAIを活用した車両の導入、超小型モビリティによるパーソナル移動の多様化
- **自動配送等による物流の効率化**
自動運転車両や過疎地域等でのドローンによる荷物配送、発送の無人受付など宅配ボックスの活用による集配の効率化
- **利便性の高いラストワンマイルの移動サービスの実現**
ICTを活用したグリーンスローモビリティの導入による地域住民及び来訪者の移動手段の確保

安心なまち

- **歩いて暮らせるまちづくり**
コンパクトなまちづくりの推進や人流のビッグデータ解析による、バリア情報の把握及び高齢者等への快適な移動ルートの案内
- **AI等の活用による安心なまちづくり**
AI等を活用し、まちや建物の中で倒れた人の迅速な検知

エネルギー・環境

- **再生可能エネルギーによる持続可能なまち**
ゼロエネルギー住宅等の推進
- **グリーンインフラの活用によるSDGsの推進**
都市データと気象データ等を駆使したグリーンインフラの計画・整備による地域全体の低炭素化や暑熱緩和、安全・安心なまちづくり

防災・気象

- **災害リスクの見える化**
都市空間データと災害データの重ね合わせによる災害リスクの可視化及びそれを踏まえた避難シミュレーションや防災対策の実現 等
- **3次元データを活用したインフラの整備・維持管理の効率化**
i-Constructionにおける3次元データ等を活用したインフラ整備の効率化、整備時の3次元データの活用や構造物センサーによる常時監視とアセットマネジメントによる維持管理投資の最適化、3次元設計データ等の活用による船舶検査・測度の高度化・効率化
- **気象データの利活用・連携**
基盤的気象データのオープン化・高度化、異業種・産学官での連携等による幅広い分野における新規ビジネスの創出
- **簡易型河川監視カメラの設置**
ICT等の活用による切迫性のある河川情報の提供
- **災害時の水資源最適化**
ICT等の活用による水資源（雨水・地下水）利用を最適化

観光

- **インバウンド需要への対応**
人流ビッグデータを活用した来訪者属性に応じた観光地づくり
- **観光流動の最適化**
乗り捨て型のカーシェア、駐車場予約システム等による観光周遊の促進、観光渋滞の緩和

○ 下水道の最適管理

ICTの活用による下水道事業の質・効率性の向上や情報の見える化

平成 31 年 2 月 8 日

国 土 交 通 省

スマートシティの実現に 207 団体からの提案を公表 各地域におけるスマートシティの取組に活用

～今春以降のモデル事業の実施に向け、公募・選定へ～

- 昨年 12 月 14 日から本年 1 月 25 日まで、企業、地方公共団体等を対象にスマートシティのシーズ・ニーズに関する提案募集を実施してきました。
- 提案募集の結果、146 団体から 398 件の技術提案、61 の地方公共団体から 271 件のニーズ提案があり、本日、その内容を国土交通省ホームページに公表しました。企業や地方公共団体等が、今回公表する提案内容を参照することにより、構想を具体化させるなど、各地域における取組みへの活用が期待されます。
- また、本日より、国土交通省内にスマートシティに関する相談窓口を設置します。企業、地方公共団体等からのスマートシティに関する各種相談を受け付けますので、お気軽にお問い合わせください。
- 今後、国土交通省では、今春以降モデル事業を実施するなど、関係省庁とも連携を図りつつ、スマートシティの取組を加速化してまいります。

提案募集の結果

●シーズ（技術）提案

提 案 団 体 数 : 146 団体

提 案 件 数 : 398 件

●ニーズ提案

提案地方公共団体数 : 61 団体

提 案 件 数 : 271 件

※概要は別紙をご参照ください。

各団体からの提案（提案内容・連絡先）は以下の URL に掲載しています。

http://www.mlit.go.jp/toshi/city_plan/toshi_city_plan_tk_000044.html

スマートシティ相談窓口

国土交通省スマートシティプロジェクトチーム事務局

・メールアドレス : hqt-smartcity@ml.mlit.go.jp

※ご相談は上記アドレスで 24 時間受け付けますが、内容の確認は平日の 9:30～18:15 となりますのでご了承下さい。

【問い合わせ先】

国土交通省 スマートシティプロジェクトチーム事務局※

越智、榎本、関（内線 32671, 32663, 32672）

電話 : 03-5253-8111 直通 : 03-5253-8411 FAX : 03-5253-1590

※ 電話、FAX は国土交通省都市局都市計画課につながります。

スマートシティの実現に向けた提案募集結果

○スマートシティの実現に向けた技術提案：146 団体、398 件 【企業等】

提案技術の分野

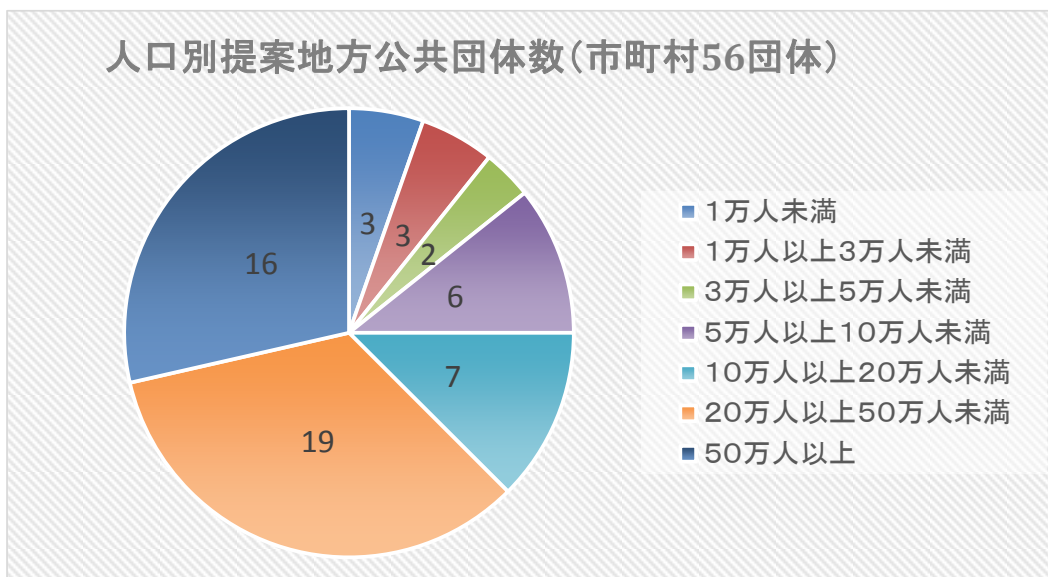
技術分野	件数	具体提案
(1) 通信ネットワークとセンシング技術	60 件	<ul style="list-style-type: none"> ・高精細かつリアルタイムな通信を実現する高速・大容量通信 5G ・地下や屋内でも高精度な位置情報取得を可能とするビーコンの設置 ・カメラやレーザーで人の動きを把握 等
(2) 分析・予測技術	63 件	<ul style="list-style-type: none"> ・気象データ、建物データから建物周りの熱環境や風環境を予測 ・リアルタイムの需要の変化に対応した車両配車システム ・ビッグデータを活用した施設配置や駐車場配置等のシミュレーション技術 等
(3) データ保有	48 件	<ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話基地局データ等により得られるリアルタイムな人流、混雑状況データ ・様々な災害・緊急速報の情報をリアルタイムでの災害情報取得 等
(4) データプラットフォーム	60 件	<ul style="list-style-type: none"> ・収集した各種データを多様な形式で公開するオープンデータプラットフォーム ・複数のプラットフォームのデータ連携を実現する、データフォーマット整形・統一技術 ・3次元位置情報共通基盤の利活用 等
(5) データの活用 (可視化技術等)	40 件	<ul style="list-style-type: none"> ・カメラ画像解析技術を活用した3次元図面化技術 ・VRを活用した都市空間のシミュレーション、および都市開発の合意形成 等
(6) (1)～(5)を活用した新たな応用技術	57 件	<ul style="list-style-type: none"> ・映像解析技術を活用した情報整理・提案技術 ・ドローン、AIを活用した都市インフラの保守管理や災害リスク調査 等
(7) その他	53 件	<ul style="list-style-type: none"> ・エリアマネジメント活動の企画・運営 ・都市・地域計画やスマートシティによる目標実現性の包括的な評価 等

※件数は重複含む

○スマートシティの実現に向けたニーズ提案：

61 団体（5 都府県、56 市町）、271 件【地方公共団体】

(1) 提案地方公共団体の地域・人口規模



(2) 新技術による解決を目指す都市・地域の課題のテーマ：271件

課題のテーマ	件数	具体提案
(ア) 交通・モビリティ	56件	・自動運転による交通弱者の足の確保 ・MaaSによる公共交通の利便性向上及び交通サービス向上 ・デマンド交通システムによる公共交通の利用促進 等
(イ) エネルギー	20件	・再生可能エネルギーによるエネルギーの地産地消 ・エネルギー管理システムによる非常時のエネルギー 等
(ウ) 防災	29件	・ARで実際の災害を疑似再現による防災意識の向上 ・水位センサーによる河川の継続的モニタリング 等
(エ) インフラ維持管理 (老朽化)	16件	・レーザー技術の導入により近接目視の法定点検を補助 ・AIやVRを活用した熟練技術者の技術伝承 等
(オ) 観光・地域活性化	36件	・デジタルサイネージやVRによる観光サービスの提供 ・観光客の流動分析による観光戦略への反映 等
(カ) 健康・医療	23件	・ウェアラブル端末による健康状態の遠隔管理 ・ウォーキングアプリの活用による歩行促進 等
(キ) 生産性向上	15件	・境界確認のVR化による現地確認作業の負担軽減 ・建設現場における3次元点群データの活用 等
(ク) 環境	18件	・気象データとシミュレーションを活用した緑陰の整備 ・光触媒水浄化技術による河川の水質改善 等
(ケ) セキュリティ	11件	・見守りカメラとデータ解析による犯罪防止 ・監視システムによる野犬との遭遇回避 等
(コ) 物流	18件	・ドローン配送による物流システムの効率化 ・貨客混載の無人バスによるラストワンマイル輸送 等
(サ) コンパクトな まちづくり	15件	・スマート・プランニングによる憩い・賑わいの場の創出 ・小型モビリティによる高齢者の日常生活の利便性向上 等
(シ) その他	14件	・多彩なカリキュラムによるICT教育による人材育成 ・3次元点群データに関する共通プラットフォームの整備と フォーマットの標準化 等

※件数は重複含む